**推敲チェックリスト**

（□にレをつける）

読み上げたとき、つまる箇所はないか。

１文は４０字めど、最長６０字に収まっているか。

漢字の割合は３分の１程度に収まっているか。

ひらがなで言い換えられる漢字２字熟語はないか。

（例：「増加する」→「増える」、「把握する」→「つかむ」）

文体は統一されているか。

（例：「〜だ。〜である。〜です。」→「〜だ。〜である。〜だ。」）

文末の繰り返しで単調になっていないか。

（例：「〜だ。〜だ。〜だ。」→「〜だ。〜である。〜なのだ。」）

不要な二重否定はないか。

（例：「〜できないこともない」→「〜できる」）

ダブり表現はないか。

（例：「頭痛が痛い」→「頭痛がする」）

漢数字と洋数字の統一、使い分けはできているか。

形式語がひらがなになっているか。

（例：「〜する事」→「〜すること」、「〜の時」→「〜のとき」）

漢字や慣用句の使い方が間違っていないか。

（辞書を引く）

不要な接続詞はないか。

読者にとって馴染みのない言葉はないか。

（言い換えるか、「枕詞」「カッコ書き」の説明を加える）